

静岡県立静岡がんセンター認定看護師教育課程入学試験
【がん放射線療法看護分野】筆記試験 過去問題

問題1 次の問題の文章を読み、適切な答えを1つ選びなさい。

【問1】 2023年男女計がん死亡数を多い順に示しているのはどれか。

- ① 肺、大腸、膵臓
- ② 肺、大腸、胃
- ③ 大腸、肺、膵臓
- ④ 大腸、肺、胃

【問2】 固形がんの治療効果判定のための新ガイドライン（RECIST）について、正しければ○を、誤っていれば×を記しなさい。

がんの兆候がすべてなくなるのを示すのは、Complete Response（CR）である。

【問3】 がん細胞の特徴について、正しいのはどれか。

- ① 生理的制御を受けた細胞増殖が起こる。
- ② 新たな血管を構築し、酸素や栄養を得て増殖する。
- ③ 1つの遺伝子異常で悪性度を増し、発がん・進展する。
- ④ DNA損傷があってもネクロシスを回避する。

【問4】 集学的治療の説明について、誤っているのはどれか。

- ① 乳がんの病巣縮小化 —— 術前薬物療法
- ② 卵巣がんの再発予防 —— 術後放射線療法
- ③ 直腸がんの切除範囲縮小 —— 術前放射線療法
- ④ 食道がんの生存率向上 —— 術前化学放射線療法

【問5】 疾患と使用される小線源の組み合わせとして、正しいのはどれか。

- ① 前立腺がん —— ヨウ素 125
- ② 子宮頸がん —— ゴールドグレーイン
- ③ 食道がん —— パラジウム
- ④ 口腔がん —— セシウム

【問6】 組織と放射線感受性の組み合わせとして、誤っているのはどれか。

- ① 皮膚 —— 感受性は高い
- ② 神経 —— 感受性は低い
- ③ 筋肉 —— 感受性は低い
- ④ 甲状腺 —— 感受性は高い

【問7】 放射線による被ばくについて、誤っているのはどれか。

- ① 高エネルギーの放射性物質を扱う緊急被ばく医療では、鉛エプロンを装着する。
- ② 放射線物質が経口摂取、吸入摂取、皮膚吸収を介して体内に取り込まれることを体内汚染という。
- ③ 内部被ばくにおける防護5原則は、希釈、分散（換気）、除去、閉じ込め、集中である。
- ④ 放射線源との距離の2乗に反比例して被ばく量は減少する。

【問8】 看護倫理について、誤っているのはどれか。

- ① 自律の原則は、個人的な価値観や信念、自由を尊重することである。
- ② 善行の原則は、リスクを予防し危害を与えないようにし、善い行いをすることである。
- ③ 正義の原則は、秘密や約束を守るなどの信頼関係を成り立たせることである。
- ④ 誠実の原則は、嘘を言わない、真実を告げることである。

【問9】 アピアランスケアについて、正しい組み合わせはどれか。

- a 医学的・整容的・心理社会的支援を用いて外見の変化に起因する苦痛を軽減する。
- b 看護師、形成外科医、心理士など、多職種の専門職が連携して提供される。
- c 化学療法の開始に伴い、低刺激シャンプー剤の使用を勧める。
- d 手術後、顕著化した瘢痕に対してテーピングを勧める。

- ① a、b ② a、d ③ b、c ④ c、d

【問10】 放射線療法による膀胱粘膜炎に対する看護について、誤っているのはどれか。

- ① α_1 ブロッカーを使用して排尿障害の軽減を図る。
- ② 頻尿の改善のため水分摂取を控えるよう指導する。
- ③ カフェインの摂取を控えるよう指導する。
- ④ 日常生活への影響を聴取し、改善策を検討する。